

自然ふれあい講座を行いました

本年度に計画した10回の自然ふれあい講座は、すべて無事に終了しました。日頃から研究所の活動に関心を持っていただき、講座にご参加いただいた多くの方々に感謝いたします。ありがとうございました。また、自然ふれあい講座は、開催する地域の方々のご協力なしには実施できません。会場の手配等、現地でご協力いただいた方々にも、この場で厚くお礼を申し上げます。平成21年度も10回を予定しています (p.8 参照)。

今年度から、「地球温暖化防止」をテーマとした講座を新たに始めました。8月と1月には「実感! CO₂のおもさ～あなたが減らせるCO₂」、11月には「植物の変化から知る地球温暖化」です。8月については本誌25号で報告をいたしました。ここでは、11月と1月の講座の様子をご報告します。

植物の変化から知る地球温暖化

平成20年11月8日(土) 松本市浅間温泉 10:00~12:00 参加者: 11名

暖温帯性の常緑広葉樹シラカシが、自然分布しない地域で、近年、植栽木から野外へ運ばれたドングリから芽生えて越冬し、里山に自生する幼木が各地で見られるようになってきました。今後も地球温暖化が進めば、コナラなどの落葉広葉樹やアカマツなどを主体とする林が、常緑広葉樹に置き換わり植生が変化することも考えられます。今、身近で起きている植物の変化を、浅間温泉周辺の里山を散策しながら観察しました。シラカシの他、暖温帯性で常緑性のシダ、ベニシダも見られ、温暖化が進んでいることを植物の変化からも実感できました。

(大塚孝一・堀田昌伸 kanken-shizen@pref.nagano.jp)



自生するシラカシの幼木を観察

実感! CO₂のおもさ～あなたが減らせるCO₂(冬編)

平成21年1月24日(土) 飯田勤労者福祉センター 10:00~12:00 参加者: 22名

地球温暖化防止のために、大気中へのCO₂排出量の削減が大きな課題となっています。今回の講座では、冬場の各家庭のCO₂排出量を認識し、その削減のために何ができるかを考えました。

まず、家庭から1日に排出されるCO₂の重さを、3種類の異なる重さのカバンから選ぶクイズにより実感してもらいました。次に、持参してもらった各家庭の最近1ヶ月間の電気・ガス・灯油・ガソリンの使用量からCO₂排出量を計算し、CO₂削減目標を設定しました。そして、57の削減メニューから実行可能な行動を選び、それぞれ目標達成に向けた地球温暖化防止対策を考えました。

なお、本講座は長野県地球温暖化防止活動推進センター、信州大学教育学部村松浩幸研究室とともに実施しました。

(浜田 崇・畑中健一郎・陸 斉 kanken-junkan@pref.nagano.jp)



CO₂の重さのカバン

平成20年(2008年)度「自然ふれあい講座」の実施状況(実施日・場所等)

	テーマ	月日	時間	場所	参加人数	担当
1	谷地～人の暮らしに寄りそう生きものたち	5月11日(日)	9:00~12:00	飯綱町	17	堀田・富樫
2	迫りくる外来生物～植物編	6月8日(日)	9:00~12:00	千曲市	16	前河・永井
3	高地の水辺～上高地の動植物観察会	6月28日(土)	11:00~15:00	上高地(松本市安曇)	25	北野・大塚
4	草原～美ヶ原の花と昆虫	7月13日(日)	10:30~15:00	美ヶ原高原	19	須賀・尾関
5	実感! CO ₂ のおもさ～あなたが減らせるCO ₂ (夏編)	8月9日(土)	10:00~12:00	長野市	32	浜田・畑中・陸
6	自然史王国信州を歩く～渓谷編	8月31日(日)	8:40~13:00	阿寺渓谷(大桑村)	25	富樫・尾関
7	人がつくった草原～スキー場の植物たち	9月7日(日)	10:00~15:00	飯綱町	28	永井・須賀
8	迫りくるシカ～拡大する生息地	10月4日(土)	17:30~21:00	八島ヶ原湿原	17	岸元・北野
9	植物の変化から知る地球温暖化	11月8日(土)	10:00~12:00	松本市	11	大塚・堀田
10	実感! CO ₂ のおもさ～あなたが減らせるCO ₂ (冬編)	1月24日(土)	10:00~12:00	飯田市	22	浜田・畑中・陸
				合計	212	人

平成21年度 自然ふれあい講座 のご案内

1. 生き物が多様に生きる自然

生物は、自然の中では周囲のさまざまな生物や無生物と関係をもって多様な生き方をしています。草原や森林などで、生物の生きる姿にふれながら、自然の価値について考えます。

1. 浅間山系の高山植物とチョウ

火山の解説などを交えて希少なチョウや植物を観察し、自然環境保全のあり方について考えます。

7月20日(月・祝) 8:00~14:00 東御市 湯の丸高原 定員：20名 担当：須賀・富樫

2. 浅川の魚しらべ

身近な川に棲む魚を調べ、川の生物の多様さについて考えます。

8月1日(土) 9:00~12:00 長野市(古里) 定員：20名 担当：北野・須賀

3. 水辺の植物たち

飯綱高原の池沼に生育する希少な種や外来種を観察し、生物の多様さについて考えます。

8月23日(日) 10:00~15:00 長野市(飯綱高原) 定員：20名 担当：永井・北野

4. カモシカ観察会

カモシカやニホンザルなどの野生動物を観察し、近年の野生動物の生息状況を考えます。

3月13日(土) 10:00~16:00 駒ヶ根市(シラビ平-菅の台) 定員：20名 担当：岸元・堀田

2. 信州の自然・これから

自然は常に変化をしています。信州の自然のこれからを、変化する自然の観察から考えます。

1. ナラ枯れ跡地の植生を調べる

カシノナガキクイムシによるナラ枯れ跡地の植生を調べ、これからの植生保全を考えます。

6月27日(土) 9:30~15:00 飯山市豊田 定員：25名 担当：前河・永井

2. 霧ヶ峰のニッコウキスゲとシカ

ニホンシカによるニッコウキスゲの食痕を観察し、シカの広がりや植生保全について考えます。

7月5日(日) 10:00~15:00 霧ヶ峰自然保護センター 定員：20名 担当：尾関・岸元

3. 自然史王国信州を歩く～災害編

地すべり現象とは何か。長野県の自然環境と地すべり、災害と人の暮らしを見つめます。

10月18日(日) 9:00~12:00 長野市(地附山公園) 定員：20名 担当：富樫・尾関

4. 分布を広げるカワウの生態

近年、急速に分布を拡大したカワウ。カワウのねぐらを観察し、その理由を考えます。

11月21日(土) 15:00~17:00 安曇野市 定員：20名 担当：堀田・大塚

3. 地球温暖化～実感！CO₂のおもさ

私たちの暮らしが地球を温暖化させていることを実感する講座です。各家庭から排出される温室効果ガスCO₂のおもさを計り、地球温暖化防止のために私たちがすぐにできることを考えます。

1. 実感！CO₂のおもさ(夏編)～あなたが減らせるCO₂

私たちが夏場の生活で排出するCO₂の重さを実感し、排出量を減らす方法を考えます。

8月8日(土) 10:00~12:00 松本市 定員：30名 担当：浜田・畑中・陸

2. 実感！CO₂のおもさ(冬編)～あなたが減らせるCO₂

私たちが冬場の生活で排出するCO₂の重さを実感し、排出量を減らす方法を考えます。

1月23日(土) 10:00~12:00 上田市 定員：30名 担当：浜田・畑中・陸

お問い合わせ・お申込み：研究所に直接、電話、ファックス、ハガキ、電子メールでお申し込みください。

※参加は無料(傷害保険料として200円をご負担いただく講座もあります。) ※日程等を変更する場合があります。

編集後記

- 28号をお届けします。今回の内容はいかがでしたでしょうか。
- 本誌は、研究所の活動や長野県の環境保全および保健衛生に関する情報をわかりやすく提供することが目的です。お気づきのことがありましたら、お気軽にご連絡ください。

(編集担当：企画総務部)

次号の予告

次号は5月に発行予定です。「最近の話題」「トピックス」等を掲載する予定です。

